

敬老会 川東学園「絆ルーム」 大好評

9月16日(日) 昨年に引き続いて、学園の中心部にある広い空間「絆ルーム」で、馬路町敬老会が開催されました。台風21号による大量の被災物の後片付けで大変な中でしたが、たくさんの方に出席いただきました。

皆さんが例年楽しみにしておられるプログラムに加えて今年は、年々演技力が高まっている防犯推進委員による「振り込めサギ防止」の寸劇、川東学園の子どもたちによるかわいいパフォーマンス、警察官にプロのドラマーが加わった本格的なバンド演奏、町民の皆様グループ演奏と歌等の出演もあって、楽しいひと時を過ごしていただきました。

(八木千賀子)



寸劇 スタンバイOK



優雅な和楽器の調べ



息の合った大正琴の調べ



ドキドキ! ママとがんばろう



衣装を身につけ熱唱



神ひろみと共に蘇る美空ひばり



ハイ! 声を合わせて



一番自信のあるスタイルよ



踊っている人が一番楽しそう



トリを飾るのは三ツ辻太鼓だ



楽しそう!一緒に踊りたいなあ



警察官のバンドグループ

白熱した競技・大抽選会等々盛りだくさんの町民大運動会

心配された台風 25 号も夜半には日本海を通過、午後には晴れ間ものぞいた 10 月 7 日(日)、第 53 回町民大運動会が無事開催されました。

亀岡川東学園の先生・児童生徒の皆様と正副区長・自治会議員等との綱引きから始まり、多くの町民の皆様には各種プログラムに積極的に出場いただきました。区対抗種目では、観客の皆様が立ち上がって応援するほどの白熱した競技が繰りひろげられました。普段目にしない一生懸命に頑張る頼もしい家族の姿に、絆が一層深まった一日になったことでしょう。

抽選会には、百十点を超える豪華賞品(電化

製品・自転車・国産牛肉等)の当選を目指し、自治会長の引く番号に、最後まで熱い視線が注がれ大いに盛り上がりました。

協賛・お祝いをしていただき、盛大な運動会の催しにお力添えをいただいた多くの事業所・商店・各種団体・町民の皆様にご心から感謝申し上げます。(人見和男)

※運動会に協賛いただいた方々へのお礼の文書(回覧)の中に、馬路町営農組合様の紹介が漏れていました。お詫びして訂正させていただきます。



大賑わいの文化祭 新コーナーも!

11月4日(日) 早朝から雨が降り、心配された天候も、文化祭が始まるころには雨も上がり、家族連れ等多くの来場者がありました。

2階ホールには保育所、亀岡川東学園・南丹高校の皆さん、町民の皆様の力作が並び、その向かいの旧図書館での喫茶コーナーは、今までよりぐんと広く明るくなったと大好評でした。馬路味噌・かやくご飯・つきたてお餅などは早々に完売。うどん・大判焼き・ポップコーン・焼き芋等には長い行列ができ、子どもたちの接遇体験として、神ひろみさん手作りのロールケーキの販売コーナーには、隣のタコせんべいと共に、多くの子どもたちが集まっています。ステージでのバナナのたき売りと、振り込めサギの寸劇、ビンゴゲーム、カラオケなどが始まる一層盛り上がりを見せました。

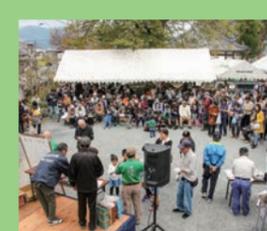
今年は特別出展として桂川市長の丹精込められた盆栽、中村府議の素敵な写真が、また、田中府議秘書の佐々木氏のバイオリン演奏も加わり、例年にも増して大賑わいの文化祭でした。(中澤一二美)



佐々木氏バイオリンで祝い!



バナナとりんごはいかが!



にぎわうビンゴゲーム



力作がすりと並ぶ



桂川市長と中村府議の展示品



こどもコーナーへ夫人がどれどれ!



唄うと止まらないの



明るくなった喫茶コーナー

馬路町 人権研修会

12月1日(土) 110名の出席を頂き馬路町人権研修会が開かれました。一部は、川東保育所 子育て推進員の杉岡祥子さん。二部は、亀岡川東学園山口教諭と、お二人の講師のお話を頂きました。

保育所の中で、年齢の違う子供達との交流が行われ、上下の繋がりの中で思いやる気持ちが育つこと、また、リサイクル活動を通して、物の大切さ社会の成り立ちなどを学んでいることを報告下さいました。二部では実際の授業の疑似体験をしました。どちらもプリント・スライド等を使い、具体的でわかりやすく、日頃子供達が熱心に取り組んでいる様子が伝わり、私たちも見習いたいと思いました。

(中澤一二美)



山口卓也教諭



杉岡祥子保育士

市街化調整区域の馬路町で、誰でも自己用住宅建設が可能となる地域指定【案】が策定される

都市近郊にあり豊かな自然環境と地域資源に恵まれた馬路町ですが、人口減少や少子高齢化が進み、地域活力の低下や地域コミュニティが徐々に弱まってきています。

こうした地域課題解決のためには、市街化調整区域であるが故の、様々な建築制限等を見直し、「誰でも空き地に自己用住宅を建築することや、空き家を許容用途として認められた建物に変更する許可が受けられる」状況にすることが不可欠となります。このため指定区域の見直しについて、亀岡市と協議を行い地域指定案を決定しました。【案】は全戸配布済み。

現在、亀岡市において、平成31年4月1日から適用の方向で所定の手続きが進められています。

「馬路町案」が決定されましたら、決定された内容を最大限に活かして、明るく元気で活力のある馬路町のまちづくりを、町民の皆様と共にすすめて参ります。